学校番号	309

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「地理探究」　（東書） 「詳解現代地図　最新版」　（二宮書店）						
副教材等	「新編 地理資料」（東京法令出版） 「ウィニングコンパス　地理の整理と演習」（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「地理総合」（１年）の学習によって身に付けた資質・能力を前提に，系統地理的な考察，地誌的な考察によって習得した知識や概念を活用して，現代世界に求められるこれからの持続可能な日本の国土像を探究するための科目です。系統地理的な知識や概念を活用して，世界諸地域の特色や課題について多面的・多角的に学習します。教科書だけでなく、地図や統計資料を使って、総合的に学んでいきます。

2　学習の到達目標

(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、 地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにします。

(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相 互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想する力や、それらを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養います。

(3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究､解決しようとする態度を養うとともに、 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地図や地理情報システムなどの読み取りを通して，地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題の発生要因について理解することで，現代世界の諸事象の地理的認識を深めている。 ○地図や地理情報システムなどの読み取りを通して，世界諸地域の特性とそこで発生する諸課題について理解することで，現代世界の諸地域についての地理的認識を深めている。	○地理的事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したりすることができる。	○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。 ○地理的な課題への多面的・多角的な考察や深い理解を通して市民としての自覚を持つとともに，社会へ参画することへの意識が高まっている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然環境	1. 地形環境と人間生活との関係 2. 気候環境と人々の生活	a:生活環境の基盤となる地形の重要性について理解している。 b:地形の特徴とその形成過程、人間生活との関連について理解している。 c:模式図や地形図を用いて、地震や津波の被害の状況について考察できる。 a:気候区の分類基準の理解を踏まえ、各気候区について理解している。 b:各気候区の特徴やそこでの生活・文化、生じている諸課題について多面的・多角的に理解している。 c:統計やグラフを用いて各気候区の特徴を理解し、また諸課題について多角的に考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物

	産業と資源	1. 農林水産業 2. 食料問題	a:農業立地の成立要因について自然条件、社会条件との関わりから理解できる。森林資源や水産資源の現状について理解できる。 b:現代農業の特色について理解するとともに、世界の農産物の物流についても理解できる。また、各資源の保護の現状について理解できる。 c:主題図や統計資料、写真を用いて世界の農林水産業の実情について考え、近年の変化についても国内外の動向から考察できる。 a: 食料の供給・生産・流通における食料問題の地域的相違について理解できる。 b: 自給率低下，安定供給，安全性という観点から，日本の食料問題ついて多面的・多角的に理解できる。 c: 主題図やグラフ，写真を用いて，食料増産へ向けた世界的な取り組みの現状と課題について考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物
2学期	資源・エネルギー問題	1. エネルギー・鉱産資源	a:化石燃料の生産と消費、貿易現状を理解し、脱化石燃料に向けて新たな取り組みについて、世界および日本の状況を理解する。 b: エネルギーの重要性，需要の高まりよって生じる問題点について，多面的・多角的に理解できる。わが国の資源・エネルギーにおける高い輸入依存度を脱却し，自給率向上を目指す取り組みや，新たな資源開発の動向について理解できる。 c: 主題図やグラフを用いて，石油，石炭，天然ガスなどの化石燃料の生産・消費と貿易の現状，世界における近年のエネルギー事情の動向について，多面的・多角的に考察できる。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物

		2. 工業立地と工業地域の変容	a: 工業の件が時代とともに変化する背景や要因, もたらされる課題について理解します。 b: ICT の導入によって工業のスマート化が進行している現状とそれによってもたらされる諸課題について知るとともに、グローバル化の進展によって進行している工業地域の再編とそれによってもたらされる諸課題について理解します。 c: 主題図や模式図, 写真を用いて, グローバル化の進展によって進行している工業地域の再編とそれによってもたらされる諸課題について考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物

	交通・通信・観光	1.交通の発達と情報通信技術の発達 2. 観光	a: 交通の発達がもたらす利点と問題点について多面的に理解するとともに, 環境負荷を減らすための新たな交通のあり方について理解できる。 b: 情報通信技術の発達が高度情報化社会をもたらしたことを前提に, そのような社会が進展することによる利点と問題点について理解できる。 c: 主題図やグラフ, 模式図や写真を用いて, 航空を含めた交通の発達がもたらす利点と問題点について多面的に考察するとともに, 環境負荷を減らすための新たな交通のあり方について考察できる。 a: 観光産業発達の背景と動向, その地理的展開の特徴について, 多面的・多角的に理解できる。 b: 時代の変化とともに観光そのものが世界規模において多様化していることをふまえ, 日本における観光の変化の動向について理解できる。 c: 主題図やグラフを用いて, 時代の変化とともに観光そのものが世界規模において多様化していることをふまえ, 日本における観光の変化の動向について考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物

	人口・村落・都市	1. 世界の人口分布と人口動態 2. 人口移動の変遷	a: 地球規模での人口増加の変遷とその要因, 今後の予測について理解できる。 b: 人口動態の推移について理解するとともに, 各国の置かれた社会状況を読み解く手段としての人口ピラミッドの有効性について認識できる。 c: 主題図やグラフを用いて, 世界の人口分布の特徴とその背景をふまえた上で, 地球規模での人口増加の変遷とその要因, 今後の予測について考察 a: 地球規模での人口移動の変遷について歴史的背景から理解できる。 b: 労働者と難民を事例に人口移動の特徴とその社会的背景について認識できる。 c: 主題図やグラフを用いて, 地球規模での人口移動の変遷についての理解をふまえ, 労働者と難民を事例に人口移動の特徴とその社会的背景について考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物
	村落・都市	1. 村落の機能と形態	a: 村落の機能と立地要因, 形態の特徴や成立条件についての理解できる。 b: 年の村落の変化の状況と抱えている課題について認識できる。 c: 地形図を用いて, 村落の機能と立地要因, 形態の特徴や成立条件についての理解をふまえ, 近年の村落の変化の状況と抱えている課題について考察できる。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物

3学期	村落・都市	2. 都市の機能と都市システム ３．都市の内部構造と大都市圏	a: 都市システムが形成される背景について, その階層性との関わりから理解できる。 b: 近年の都市間競争の活発化により, 世界都市を目指す動きが盛んであることを理解できる。 c: 主題図やグラフを用いて, 都市機能の拡充過程をふまえ, 都市システムが形成される背景について, その階層性との関わりから理解するとともに, 近年の都市間競争の活発化により, 世界都市を目指す動きについて考察できる。 a: 都市の成長拡大によってその内部構造が複雑化することを理解できる。 b: 都市圏の広がりが段階的な発展をたどっていることを理解できる。 c: 主題図や模式図を用いて, 都市の成長拡大によってその内部構造が複雑化すること, 都市圏の広がりが段階的な発展をたどっていることを考察できる。	小テスト ワークシート	ワークシート	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物
	生活文化	1. 世界の食生活	a: 文化についての定義の理解をふまえ, 世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について, 多面的・多角的に理解できる。 b:気候環境や歴史・文化が食生活に与える影響について考えることができる。 c: 主題図や写真を用いて, 文化についての定義の理解をふまえ, 世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について, 多面的・多角的に考察できる。	小テスト ワークシート	ワークシート	グループワーク ワークシート 提出物

		2. 世界の住居･衣服	a: 住居や衣服が地域によって異なる要因について理解できる。 b:住居や衣服が地域によって変容する過程について，多面的･多角的に理解できる。 c: 主題図や写真を用いて，住居や衣服が地域によって異なる要因や，それが変容する過程について，多面的･多角的に考察できる。	小テスト ワーク シート	ワーク シート	グループ ワーク ワーク シート 提出物
		３．現代の国家と領土問題	a:主題図や模式図，写真などを用いて，国家領域や領土をめぐる問題を世界的な視野でとらえ，日本を含めた領土問題の発生要因について多面的・多角的に理解している。 b:日本を含めた国家領域や領土をめぐる問題を世界的な視野でとらえ，問題の現状や要因，解決へ向けた取り組みについて考察している。 c:日本を含めた領土問題の発生要因とその解決策について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	小テスト ワーク シート	ワーク シート	グループ ワーク ワーク シート 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度